

備 風

BI

FU

2018・9月

岡山県環境整備事業協同組合



掲示板（事業活動）

岡山県環境整備事業協同組合青年部第43回通常総会

平成30年5月11日 岡山市北区 廣珍軒

岡山県下の青年部員が集まり、青年部第43回通常総会が5月11日、廣珍軒において開催された。

総会では、来賓に乗藤慎吾理事長及び八田勉常務理事をお迎えし、牧一穂青年部長の挨拶に続き、乗藤慎吾理事長より挨拶をいただいた。猪原匡徳氏を司会者に、寺尾弘也氏を議長に選任し、

第1号議案 平成29年度事業報告承認の件

第2号議案 平成29年度収支決算承認の件

第3号議案 平成30年度事業計画（案）決定の件

第4号議案 平成30年度収支予算（案）決定の件

第5号議案 役員改選について

第6号議案 総会スローガンの確認・宣言発表に関する件

の議案が審議され、國米智洋氏がスローガンを読み上げた。すべての議案が全会一致で異議なく承認され、一同拍手の中、閉会した。

なお、定年に当たる青年部員の4人全員がオブザーバー会員として青年部に参加していただけることが確定した。閉会後は同所にて懇親会に移り、来賓の乗藤慎吾理事長、八田勉常務理事、高田事務局長にも引き続き参加していただき、本総会は盛会裏に終了した。

國米智洋



岡山県環境整備事業協同組合第61回通常総会

平成30年5月29日 岡山プラザホテル

第61回通常総会が岡山プラザホテルにおいて開催された。

別府洋吾専務理事の開会宣言の後、乗藤慎吾理事長が挨拶し、循環共生型社会の基盤作りに向けた先進的な取り組み、地方自治体との継続的な対話と積極的な浄化槽の普及促進、今後発生が予測される大規模災害へ備え、全国環境連と連携し、地域住民の生活環境復旧に適切に対応することが肝要であること等を述べられた。

次に、岡井智之理事を議長に選出、畑英男理事及び中山稔之理事を議事録署名人に指名し、議案の審議に入った。

第1号議案「平成29年度事業報告」、第2号議案「平成29年度収支決算及び監査報告」を一括上程し、事務局の説明の後、田村俊夫監事より監査報告があり、審議の結果、承認された。第3号議案「平成30年度事業計画（案）」、第4号議案「平成30年度収支予算（案）」についても一括上程され、審議の結果、異議なく承認された。そして、第5号議案の「定款変更」も審議の結果、承認された。第6号議案「総会スローガン発表」では、牧一穂青年部長が伸びやかな声で高らかに宣言した。第7号議案「役員改選」では、地区ごとの指名推選にて決定され、役員の改選を行い、議案審議の後、理事会にて新執行部が決定し、乗藤慎吾新理事長より挨拶が述べられた。別府洋吾専務理事より、閉会の挨拶があり総会は閉会した。引き続きご来賓の方々を交えた懇親会が行われ、本総会は盛会裏に終了した。

津本康寛



第54回全国環境連中国地区協議会通常総会

平成30年 6 月22日 島根県松江市 松江エクセルホテル東急

第54回中国地区協議会が島根県松江市で開催された。乗藤慎吾会長の開会挨拶の後、議事に入り、第1号議案と第2号議案は一括上程をされ、原案通り承認された。第3号議案「平成30年度事業計画（案）」では、平成30年度においても、全国環境連及び会員組合並びに組合員の協力・連携の上、積極的に事業に取り組むこととし、中でも重要な事業として開催される第16回全国大会は全国環境連15周年記念大会として、全国環境連青年部が実行委員会を担当することが説明された。第5号議案「役員改選」では各県組合から推薦のあった推薦書（案）通りに決定した。



第6号議案「平成30年度収支予算（案）」についても原案通り承認され、第7号議案「総会スローガン」については、二宮善久鳥取県組合青年部長が宣言を行い、総会が無事終了した。

総会終了後は、多くのご来賓をお招きして式典が開催された。優良役員及び優良従業員の会長表彰が行われ、岡山県組合からは優良従業員として、株式会社サンヨー・フィル光田昌徳氏他2名の方々が受賞された。その後、ご来賓の方々より祝辞を賜り、式典は終了した。

懇親会では、全国大会実行委員会小倉剛顧問及び全国環境連牧一穂青年部長による第16回全国大会の紹介並びに中国地区各県青年部長の紹介があり、出雲そばなどおいしい地元料理をいただき、和やかな雰囲気の中、懇親を深め盛会裏に閉会した。

甲田光昭

全国環境連中国地区協議会青年部通常総会

平成30年 6 月22日 島根県松江市 松江エクセルホテル東急

中国地区各県の青年部員が集まり、第15回中国地区協議会青年部通常総会が島根県松江市にて盛大に開催された。開会にあたり川中祐樹中国地区青年部長より、任期中のお礼と次年度の青年部活動への期待を含めた挨拶がされた。

議長選出の後、

第1号議案 平成29年度事業報告の件

第2号議案 平成29年度収支決算報告（監査報告）の件

第3号議案 平成30年度事業計画（案）の件

第4号議案 平成30年度収支予算（案）の件

が、それぞれ審議され、全会一致で承認された。

第5号議案 役員改選の件では、新役員として中国地区各県の部長が選任され、新部長に島根県組合の山崎寿典氏が就任した。

議事終了後、山口県組合の川中祐樹氏より、今年度の家族会（山口県大島郡 ホテル&リゾート サンシャインサザンセット）の説明と参加依頼があり、青年部総会は閉会した。

石原慎祐

行事予定

平成30年 9月 7日	第2回全国環境連研究・事例発表会（長野県軽井沢町）
9月18日	全国環境連第3回理事会（東京都）
9月25日	組合第3回常任会・理事会（組合会議室）
10月 1日	全国浄化槽大会（東京都）
10月 9日～10日	第32回全国浄化槽技術研究集会（名古屋市）
10月19日	全国環境連第16回全国大会（東京都）
11月28日	全国環境連第4回理事会（未定）
12月 4日	全国環境連中国地区協議会第4回理事会（岡山市）
12月11日	組合第4回常任会・理事会（組合会議室）
平成31年 1月16日	全国環境連第5回理事会・新春懇談会（東京）
1月23日	全国環境連中国地区協議会第5回理事会（岡山市）
2月 1日	組合新年会・第5回常任会・理事会（岡山市）
3月上旬	全国環境連事務局長会議
3月13日	全国環境連第6回理事会（東京都）
3月19日	全国環境連中国地区協議会第6回理事会（岡山市）
3月26日	組合第6回常任会・理事会（組合事務所）

シリーズ第47回 水とくらし

田邊 拓人

私たちの毎日の生活は、「水から始まり水で終わる」といいほど、水と深い関わりを持っています。この度の、西日本を襲った「平成30年7月豪雨」とこの夏の異常な暑さを受け、自然の猛威を改めて感じるとともに、被災された方々が一番に欲するものが水でありました。

また、日本のように水が豊富にあり、水道水を直接口にすることのできる国は僅かです。水を買う国もあり、水を取り戻すための戦争も起きました。

地球上の水の約97%が海水で占められていますが、私たちが使える地球の水資源は、わずか2.5%しかありません。地球上の水は太陽からのエネルギーによって循環し、地球規模の気候システムを形成しています。河川においても、ヨシが生えている所や干潟等の浄化作用、微生物による有機物の分解により浄化され循環しているのです。

生物により容易に消費される有機物は、窒素・リンなどの栄養塩類など、主に生活排水に由来し、本来環境に必要な物質が現在過剰な汚染物質と化し、化学物質の地下浸透により、地球規模での水質汚濁に繋がっている事を踏まえ、持続可能な循環型社会を築くことが重要だと気付き始めています。

水は海から蒸発し雲を作り、雨や雪として地上に降りそそぎ、雨は地上の動植物を潤し、豊かな自然を育み、表流水や地下水となり農業などの生産活動や人間の日常生活を支えているのです。

活 動 報 告

30. 3. 1 全国環境連事務局長会議（東京都）	6. 13 全国環境連通常総会・理事会（東京）
3. 7 西日本高速道路㈱入札（広島市）	6. 18 （一社）岡山県浄化槽団体協議会総会（岡山市）
3. 14 全国環境連第6回理事会（東京都）	6. 22 第54回全国環境連中国地区協議会総会・第2回理事会（島根県松江市）
3. 15 岡山高速道路事務所管内浄化槽水質検査見積り合わせ（岡山市）	6. 27 岡山県中小企業団体中央会総会（岡山市）
3. 19 本州四国高速道路㈱入札（早島町）	7. 6 岡山県高速道路交通安全協議会総会（岡山市）
3. 20 全国環境連中国地区協議会第6回理事会（岡山市）	7. 10～8. 4 矢掛町における災害支援活動実施
3. 27 組合第6回常任会・理事会（組合会議室）	7. 18 全国環境連第2回理事会（東京都）
3. 30 全国環境連環境省挨拶（東京都）	7. 19 全国環境連政策・法務委員会（東京都）
5. 1 平成29年度組合会計監査（組合事務所）	7. 21 組合臨時常任会（第2回理事会は中止）（組合会議室）
5. 9 組合第1回常任会・理事会（組合会議室）	7. 23～8. 23 倉敷市真備町地区における災害支援活動実施
5. 11 組合青年部第43回通常総会（岡山市）	8. 2 全国環境連研修・教育委員会（東京都）
5. 19 全国環境連第1回理事会（東京）	8. 8 全国環境連中国地区協議会執行部会（第3回理事会は中止）（岡山市）
5. 22 全国環境連中国地区協議会監査（組合事務所）	8. 27 全国環境連環境省挨拶（東京都）
5. 29 第61回組合通常総会（岡山市）	
6. 4 全国環境連中国地区協議会第1回理事会（岡山市）	

編集後記

今年は西日本を襲った「平成30年7月豪雨」、9月に発生した「台風21号」、同じく9月に発生した「北海道胆振東部地震」と自然災害が多発しています。被害に遭われた方々に対し、お見舞い申し上げます。

「平成30年7月豪雨」では組合員も被害を受けた方がいらっしゃいました。そんな中、多くの組合員が倉敷市真備町他の災害復旧支援にご協力いただき感謝申し上げます。また、倉敷市真備町における災害ゴミの撤去作業には、全国環境連の皆様にも長期にわたり、支援作業を行って頂きました。大変ありがたいことでした。今後、他地域での災害支援要請がある時には、我々、岡山県環整協の組合員も応援できる体制を整えておくべきだと思います。

BIFU

Vol.50

発行日	平成30年9月19日
発行	岡山県環境整備事業協同組合
編集	機関紙担当理事 別府 洋吾
住所	岡山市南区山田291-2
tell/fax	086-282-6455/086-282-6685
E-mail	okakan01@poem.ocn.ne.jp
印刷	(有)エーピープランニング